

## 6 新製品開発状況について(2021年1月25日現在)

### 免疫炎症

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-5547 (ファシマブ)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル抗体製剤 (変形性関節症)	日本 フェーズ 2/3	リジェネロン(米)から導入
MT-7117	選択的メラノコルチン1受容体作動剤 (赤芽球性プロトポルフィリン症、X連鎖性プロトポルフィリン症)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	日本 フェーズ 3	ピエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的 アンタゴニスト (多発性硬化症)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(クローン病)	日本 フェーズ 2	
MT-2990	完全ヒト型抗インターロイキン-33(IL-33) モノクローナル抗体製剤 (子宮内膜症)	グローバル フェーズ 2	自社創製品

### 糖尿病・腎

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	アジア 申請	自社創製品
		日本 フェーズ 3	
MP-513 テネリア (テネリグリブチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	アジア 申請	自社創製品
		中国 申請(2019年9月)	
		欧州 フェーズ 2	
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
		日本 フェーズ 2	
	(非アルコール性脂肪性肝炎: NASH)	日本 フェーズ 2	

アジア: 日本・中国を除く

## 中枢神経

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MCI-186 ラジカット/ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS)	アジア 申請	自社創製品
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	アジア 申請	ゲデオンリヒター(ハンガリー)から導入
MT-0551 (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	日本 申請(2020年6月)	ピエラ・バイオ(米)から導入
	(重症筋無力症)	アジア 申請	
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	日本 フェーズ 3	ピエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	米国、欧州 フェーズ 3	ミネルバ・ニューロサイエンス(米) へ導出
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 フェーズ 2/3	ニューロクライン バイオサイエンス(米)から導入
		アジア 申請	
ND0612 (レボドパ/カルビドパ)	持続皮下注投与ポンプ製剤 (パーキンソン病)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/経口懸濁剤)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-8554	TRPM8遮断剤 (糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(更年期に伴う血管運動神経症状)	グローバル フェーズ 2	
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	フェーズ 1	大阪大学(日)と共同開発

## ワクチン

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰 白髄炎およびHib感染の予防)	日本 フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
MT-2271	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/成人)	カナダ 申請(2019年9月)	メディカゴ(カナダ)品
	(季節性インフルエンザの予防/高齢者)	欧州 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	欧州 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	グローバル フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-8972	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-5625	植物由来VLPワクチン (ロタウイルス胃腸炎の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

アジア: 日本・中国を除く

その他

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-4580 オルケディア (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (二次性副甲状腺機能亢進症)	中国、アジア フェーズ 3	協和キリン(日) へ導出
MT-4129	循環器官用剤 等	フェーズ 1	自社創製品
MT-8633/TR1801-ADC	抗c-Met抗体薬物複合体 (固形がん)	フェーズ 1	自社創製品 Open Innovation Partners(日)と協業

2020年度第2四半期決算発表からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	前回発表	2021年1月25日 現在	起源/導出先等
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	記載なし	日本 フェーズ 3	ピエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発 (グローバル試験実施中)
	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (重症筋無力症)	記載なし	日本 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	フェーズ 1	グローバル フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	記載なし	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

アジア: 日本・中国を除く